

welcome!! フィリピンからびわこの仲間たち 2024.4

法人事務局 人財育成部 人事・育成課長 松岡 千弥

1, 外国人労働者の雇用に向けて

介護人材の枯渇という社会状況の中、びわこ学園においても生活支援部職員の確保は年々困難さを増しています。その対策として、生活支援部の令和5年度計画に外国人労働者を雇用する方針を決め、「特定技能労働」での受け入れ検討を始めました。今回の候補国は、タイ、ネパール、インドネシア、フィリピンの4か国でした。そして、こちらの受け入れ時期と送り出し機関との調整ができた国がフィリピンでした。

受け入れにあたっては、4社の支援機関からの説明に加え、実際に導入されている法人から情報を収集し、選定委員会により支援機関を決定し、手続きを始めることになりました。

初めての受け入れにあたって、10月16日に医療福祉センター野洲の西田生活支援部長とフィリピンへ行って参りました。



飛んで行きました



面接の様子



国民の85%がカトリック



庶民の市場



郊外スラム街



ソウルフード 美味しい!



道端フルーツ屋さん



新規入学生の教室におじゃましました

2, フィリピン視察を終えて

日本語学校で学ぶ学生さんは、日本の介護技術に憧れ、日本に来て学ぶことの価値が評価されています。介護職として働きたいとの思いがあふれていました。

現地の空気を体感して、街の様子や応募者に対面することができたことは、今後の丁寧な受け入れを準備するにあたって有意義な時間となりました。

今回の採用試験に12名の応募があり、3名が採用となりました。今春、センター野洲の生活支援員として着任が決まりました。

応募者の熱心な姿や誠実な思いを感じることができ、外国人材を利用者支援の仲間として迎え入れること、異文化の理解の課題はありますが、改めて私たち自身の「コミュニケーション力」を磨くチャンスに変えて取り組んでいきたいと思いました。

